

# 英語を楽しく

No. 108  
4, May



☆ 「英会話」を英語に訳すと「English conversation」でも英米の人には英語の会話という発想はない。だから、

「彼は英会話が得意だ。」は→「彼は上手に英語を話す。」

「彼は英語の上手な話し手です。」ということで

- ① ○ He speaks very good English. ①よりも②③の方が人をより意識
- ② ○ He is a good speaker of English. した表現で好まれる。
- ③ ○ He is good at speaking English.
- ④ △ He is good at English conversation. (is good at = ~が得意)
- ④も間違いではないですが「英会話術にたけている」といった響きがあり、使わないが無難。

英会話学校は「an English language school」「English conversation school」ではありません。

☆ まぎらわしい Where と What と How

I 「アメリカの首都はどこですか。」英語にすると正しいのは①それとも②?

- ① Where is the capital of U.S.A? *Where, What?*
- ② What is the capital of U.S.A?



正解は、②

①は アメリカの首都はどこにありますか。と場所を聞くことで

②は アメリカの首都 の名前を聞くことです。

II 「りんごは英語で何と言いますか。」英語にすると正しいのは①それとも②?

- ① What do you say RINGO in English?
- ② How do you say RINGO in English?



正解は、②

「何と」から What としてしまいますが、英語での apple の表現方法をたずねているのですから②ですね。



日本語を英語にしたり、英語を日本語にしたりするとき、「文の内容が正確に表現されること」が重要ことです。そのためには、日本語の力が必要と言えますね。

「『外国の言葉の勉強もむずかしいです。』でも、そのむずかしさから来る楽しみだってありますね。それに外国語は間違って使っても、そりや当然との気持ち。間違えてもかえってほほえましいもの。」と思っています。 はい。

Yoshi